



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

J R 東日本労働組合
発行者 情報宣伝部
2025 年 11 月 13 日 No.965

2025 年度年末手当 3.0 ヶ月 + 0.1 ヶ月 (年間 5.9 ヶ月) 回答に対する不満・怒りの声！

露骨な「プラスアピール」は、社員の不信感を生むだけだ！

3.0 ヶ月を超えたものの、わざわざ「+0.1 ヶ月」と示していることについて「本当は3.0 ヶ月だけど、プラスして出してやっている。有り難く思え」という会社の態度がミエミエである。しかも、たったのプラス0.1 ヶ月である。年間でも5.9 ヶ月でしかない。社員は会社の態度を見透かしている。実質賃金の低下や物価高などを考えると全然足りない！

社員の努力と業績への貢献に対する評価が、たったこれだけか！

コロナ禍を経てやっと3.0 ヶ月を超えたと思う反面、この間の社員の頑張りが3.0 ヶ月でしかない。会社の社員に対する評価に疑問がある。たった0.1 ヶ月のプラスで本当に社員に期待しているのか。期末手当はこの間の頑張りに対する成果を社員に還元するものではないのか！あれだけ忙しく仕事をして、たったこれだけなのか！物価が上がって生活が苦しいのに年間6.5 ヶ月を超えないのか！と、残念な気持ちとボーナスを出し渋る会社には怒りしかない。

「過去最高額」でごまかすな！1人何役も業務を担ってきた社員の努力に見合わない！

会社は「過去最高額」と言っているが、最高月数ではないし、年間5.9 ヶ月にすぎない。3.1 ヶ月で満足してはいけない。1人何役もの仕事をしているが、社員の努力に対しての評価が低すぎる。

心身の疲労で積み上げた成果に対する社員の評価が3.0 ヶ月では少ない！

社員1人ひとりが複数の担務を担い、慣れない担務と新たに覚えなければならない知識など、心身ともに疲労しながら積み上げてきた成果が業績に示されている。それに対しての評価が3.0 ヶ月、年間5.9 ヶ月では少ない。

コロナ入社世代はボーナスを低く抑えられてきた！

コロナ禍に入社し、ボーナスも低く抑えられてきたので3.0 ヶ月を超えたボーナスの支給は率直に嬉しい。先輩社員のように良い支給の時期が分からないからそういう感情になるのだと思う。

社員がやる気になるボーナスをなぜ出さないのか！

3.0 ヶ月は超えたが、年間では5.9 ヶ月でしかない。社員のやる気を出させるなら、会社は年間6.5 ヶ月以上のボーナスを出せば良いと思う。

年間5.9 ヶ月では会社の独り勝ちだ！

会社は儲かっているのに年間で5.9 ヶ月。6.0 ヶ月も届かない回答だ。コロナ禍で我慢してきた分、社員の期待に会社は応えていない。

期待外れのボーナスだ！

入社後、初めて3.0 ヶ月を超えた。しかし年間トータルでは6.0 ヶ月になっていない。さらに昨年度の年間5.6 ヶ月からは、わずか0.3 ヶ月しか上がってない。期待外れとしか言えない！